



キャベツひと玉の
値段に敏感でありたい

目黒区議会議員
橋本しょうへい
区政レポート



Facebook
(公式)



Twitter

Vol. 8
2020.2.16 発行

橋本しょうへい事務所
〒153-0052
目黒区祐天寺2-17-3-108
Tel 080-5090-2560
Mail info@shohel.tokyo

友好都市・金沢市との 都市間交流事業へ

1/30(木)～31(金)目黒区と友好都市である金沢へ、都市間交流事業で視察に伺いました。市内各地を視察したほか、金沢市議会で行なわれた意見交換会では、金沢文化スポーツコミッションについてのお話をいただきました。

スポーツコミッション事業とは、スポーツと地域資源とを掛け合わせた事業で、金沢市では大会等を誘致した場合は地元団体に最大で300万円の奨励金を交付するほか、市内での消費を促す施策も実施します。500万円の支出で直接的な経済効果は5.6億円、間接的な部分も含めると9.8億円に及ぶとの試算もあります。またスポーツ大会等の開催をどう地域の消費に結びつけるかという課題について、大会開催中に金沢市は街の魅力のアピールや、商店街の割引券等の配布も行なっているとのことのお話もありました。目黒シティランでも、こうした取り組みがあったらと思います。その他にもひがし茶屋街では「東山ひがし地区まちづくり協定」の中で、景観や市内の産業を守る厳しいルールが定められていました。まちづくりといえは新しく何かを造ったり、取り組んだりするばかりを思い浮かべてしまいましたが、守っていくこともひとつの選択肢になることを学びました。金沢の皆様、ありがとうございました！



大ベテランも多い金沢市議会、質問の際は少し緊張しました。

定例会、いよいよスタート！

2/18(火)より、目黒区議会第1回定例会が始まります。今までは自席の様子は映りませんでしたでしたが、改修工事で撮影できるようになりました。私は2/21(金)の一般質問と、3/9(月)以降の予算特別委員会で出番があるので、楽しみです。また今回は初日2/18(火)の本会議に先立ち、12:30から東京音楽大学の学生による議場コンサートも実施します。目黒区民であればどなたでもお聴きいただけるので、ぜひお越しください。



これからは名前も映せます！

景観保護の舞台裏を勉強できました。



景観保護の舞台裏を勉強できました。

舞台は三重、若手市議会議員の会で詰め込み研修

1/27(火)~28(水)、「全国若手市議会議員の会」の勉強会に参加しました。いくつもの講義と視察で頭はオーバーヒート状態でしたが、全国の若手議員との交流も刺激的あって刺激的なひとときでした。

2日間の中で特に印象的だったのは、児童の53%は両親の少なくとも片方が外国人(「外国につながる子ども」)、という津市立敬和小学校。廊下側の壁に並ぶ書初めは名前がカタカナの子も多いですが、どれも私より上手かったことが(恥ずかしさとともに)強い印象に残っています。



なお、転入してきた外国籍の児童に対しては、まず3か月間は生活に必要な日本語を学ぶ「きずな教室」で身に付け、その上で通常学級に入っていきます。教室ではペアを決めており、先生の授業と並行しながらお互いに教え合う場面もありました。もともとは日本語

国際交流は草の根から。日中友好協会

2/2(日)パーシモンホールとその周辺で、目黒区国際交流協会が主催する国際フェスティバルが開催されました。目黒区には各国の大使館や飲食店、国際企業の本社もあります。八雲体育館には国際色豊かなブースが並び、外の広場では出店で多彩な国々の料理がありました。

私は議会で日中友好議連にも所属していることもあり、日中友好協会のブースをお手伝い。出題していたクイズが難しく、私の知る限り(私も含め)全問正解したかたはいませんでした。背景には武漢加油(頑張れ)の文字。新型コロナウイルスによる混乱から一刻も早い復旧・復興を願っています。



お手伝いの合間に撮った一枚。武漢加油！

の理解が進んでいない子どもをフォローする目的のようでしたが、教わったことを自分でアウトプットをしていく子どもたちを見ると、新学習指導要領に書かれた「主体的・対話的で深い学び」の理想的な形のひとつのようにも見えます。外国人労働者の受け入れを拡大していく中で、そして日本の教育のかたちも変化していく状況の中で、学ぶところが非常に多い視察となりました。



橋本しょうへい プロフィール

1989(平成元年)6月6日神奈川県生まれ 埼玉県立熊谷高等学校、明治大学政治経済学部卒
(株)ダイエーを経て手塚よしお秘書 2019(令和元年)目黒区議会初当選
<所属>文教・子ども委員会 長期計画審議会 目黒区国民健康保険事業の運営に関する協議会
<趣味>自転車、空手(和道流、松濤館)、スキー <好きな言葉>温厚篤実、一意専心
<好きなもの>みかん、麻婆豆腐、クラフトビール

RIKKEN
MINSHU
号外

立憲民主編集部
〒102-0093
東京都千代田区平河町
2-12-4 ふじビル3F
Tel. 03-6811-2301
Fax. 03-6811-2302
goiken@cdp-japan.net
http://cdp-japan.jp/